

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成27年9月3日(2015.9.3)

【公開番号】特開2014-18427(P2014-18427A)
 【公開日】平成26年2月3日(2014.2.3)
 【年通号数】公開・登録公報2014-006
 【出願番号】特願2012-159803(P2012-159803)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【FI】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成27年7月14日(2015.7.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球が流下可能な遊技領域内に、遊技球が入賞可能な始動入賞口と、図柄を表示可能な図柄表示部とが設けられているとともに、報音手段と、遊技に係る動作を制御する制御装置と、遊技に係る情報を記憶する記憶手段とを備えており、

前記遊技領域内を流下する遊技球の前記始動入賞口への入賞を検出すると、前記図柄表示部において前記図柄の変動を開始させるとともに、前記変動の開始から所定の図柄変動時間が経過すると前記図柄を所定の確定表示態様で確定表示する一方、

前記図柄の変動表示中に遊技球の前記始動入賞口への入賞を検出すると、当該入賞に係る情報を保留情報として前記記憶手段に記憶するとともに、前記図柄を確定表示する毎に前記保留情報を順次消化するパチンコ機であって、

遊技者により操作可能で、当該操作を前記制御装置により検知可能な入力手段と、前記制御装置による制御のもと前記入力手段の操作を遊技者に要求する操作要求手段とを備えており、

前記制御装置は、前記保留情報について特定の条件の成立しているか否かを判断し、前記保留情報が前記特定の条件の成立した特別な保留情報であると、前記特別な保留情報よりも先に消化する前記保留情報に係る前記図柄の変動表示中に、特定時間にわたって前記操作要求手段により前記入力手段の操作を遊技者に要求し、前記特定時間中に遊技者による前記入力手段の操作を検知すると、前記図柄表示部に操作確認表示を表示するとともに、前記操作確認表示を表示してから前記図柄が確定表示となり、次に消化する前記保留情報に係る変動開始時若しくは変動表示中に、前記報音手段から特定報音パターンの少なくとも一部を報音させ、

更に、前記操作要求手段による前記入力手段の操作の要求、前記入力手段の操作の検知に伴う前記操作確認表示の表示、及び前記特定報音パターンの報音を、前記特別な保留情報よりも先に消化する複数の前記保留情報にわたって繰り返し行うとともに、繰り返し度に前記特定報音パターンの報音時間を段階的に長くし、最終的に前記特別な保留情報に係る前記図柄の変動開始時若しくは変動表示中に前記特定報音パターンの全部を報音させることを特徴とするパチンコ機。

【請求項2】

前記制御装置は、遊技球の前記始動入賞口への入賞の検出に伴い、大当たり状態を生起させるか否かを決定するための大当たり判定用乱数と、前記図柄変動時間を決定するための変動時間決定用乱数とから夫々数値を取得するとともに、当該入賞が前記図柄の変動表示中であると、前記大当たり判定用乱数から取得した数値と前記変動時間決定用乱数から取得した数値とを前記保留情報に含めて前記記憶手段に記憶する一方、

前記特定の条件が成立したか否かの判断に、前記保留情報に係る前記大当たり判定用乱数から取得した数値及び / 又は前記保留情報に係る前記変動時間決定用乱数から取得した数値を用いることを特徴とする請求項 1 に記載のパチンコ機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記目的を達成するために、本発明のうち請求項 1 に記載の発明は、遊技球が流下可能な遊技領域内に、遊技球が入賞可能な始動入賞口と、図柄を表示可能な図柄表示部とが設けられているとともに、報音手段と、遊技に係る動作を制御する制御装置と、遊技に係る情報を記憶する記憶手段とを備えており、前記遊技領域内を流下する遊技球の前記始動入賞口への入賞を検出すると、前記図柄表示部において前記図柄の変動を開始させるとともに、前記変動の開始から所定の図柄変動時間が経過すると前記図柄を所定の確定表示態様で確定表示する一方、前記図柄の変動表示中に遊技球の前記始動入賞口への入賞を検出すると、当該入賞に係る情報を保留情報として前記記憶手段に記憶するとともに、前記図柄を確定表示する毎に前記保留情報を順次消化するパチンコ機であって、遊技者により操作可能で、当該操作を前記制御装置により検知可能な入力手段と、前記制御装置による制御のもと前記入力手段の操作を遊技者に要求する操作要求手段とを備えており、前記制御装置は、前記保留情報について特定の条件の成立しているか否かを判断し、前記保留情報が前記特定の条件の成立した特別な保留情報であると、前記特別な保留情報よりも先に消化する前記保留情報に係る前記図柄の変動表示中に、特定時間にわたって前記操作要求手段により前記入力手段の操作を遊技者に要求し、前記特定時間中に遊技者による前記入力手段の操作を検知すると、前記図柄表示部に操作確認表示を表示するとともに、前記操作確認表示を表示してから前記図柄が確定表示となり、次に消化する前記保留情報に係る変動開始時若しくは変動表示中に、前記報音手段から特定報音パターンの少なくとも一部を報音させ、更に、前記操作要求手段による前記入力手段の操作の要求、前記入力手段の操作の検知に伴う前記操作確認表示の表示、及び前記特定報音パターンの報音を、前記特別な保留情報よりも先に消化する複数の前記保留情報にわたって繰り返し行うとともに、繰り返す度に前記特定報音パターンの報音時間を段階的に長くし、最終的に前記特別な保留情報に係る前記図柄の変動開始時若しくは変動表示中に前記特定報音パターンの全部を報音させることを特徴とする。

請求項 2 に記載の発明は、請求項 1 に記載の発明において、前記制御装置は、遊技球の前記始動入賞口への入賞の検出に伴い、大当たり状態を生起させるか否かを決定するための大当たり判定用乱数と、前記図柄変動時間を決定するための変動時間決定用乱数とから夫々数値を取得するとともに、当該入賞が前記図柄の変動表示中であると、前記大当たり判定用乱数から取得した数値と前記変動時間決定用乱数から取得した数値とを前記保留情報に含めて前記記憶手段に記憶する一方、前記特定の条件が成立したか否かの判断に、前記保留情報に係る前記大当たり判定用乱数から取得した数値及び / 又は前記保留情報に係る前記変動時間決定用乱数から取得した数値を用いることを特徴とする。

なお、遊技球が流下可能な遊技領域内に、遊技球が入賞可能な始動入賞口と、図柄を表示可能な図柄表示部とが設けられているとともに、報音手段と、遊技に係る動作を制御する制御装置と、遊技に係る情報を記憶する記憶手段とを備えており、前記遊技領域内を流下する遊技球の前記始動入賞口への入賞を検出すると、前記図柄表示部において前記図柄

の変動を開始させるとともに、前記変動の開始から所定の図柄変動時間が経過すると前記図柄を所定の確定表示態様で確定表示する一方、前記図柄の変動表示中に遊技球の前記始動入賞口への入賞を検出すると、当該入賞に係る情報を保留情報として前記記憶手段に記憶するとともに、前記図柄を確定表示する毎に前記保留情報を取得した順で順次消化するパチンコ機において、遊技者により操作可能で、当該操作を前記制御装置により検知可能な入力手段と、前記制御装置による制御のもと前記入力手段の操作を遊技者に要求する操作要求手段と、前記制御装置による制御のもと前記保留情報に係る情報を遊技者に報知する報知手段とを備えており、前記制御装置は、前記保留情報について特定の条件の成立しているか否かを判断し、前記保留情報が前記特定の条件の成立した特別な保留情報であると、前記報知手段を特定の態様で作動させて遊技者に前記保留情報が前記特別な保留情報であることを報知する一方、前記特別な保留情報よりも先に消化する前記保留情報に係る前記図柄の変動表示中に、特定時間にわたって前記操作要求手段により前記入力手段の操作を遊技者に要求し、前記特定時間中に遊技者による前記入力手段の操作を検知すると、前記図柄表示部に操作確認表示を表示するとともに、前記操作確認表示を表示してから前記図柄が確定表示となるまでの間に、前記報音手段から特定報音パターンの少なくとも一部を報音させ、更に、前記操作要求手段による前記入力手段の操作の要求、前記入力手段の操作の検知に伴う前記操作確認表示の表示、及び前記特定報音パターンの報音を、前記特別な保留情報よりも先に消化する複数の前記保留情報にわたって繰り返し行うとともに、繰り返し度に前記特定報音パターンの報音時間を段階的に長くし、最終的に前記特別な保留情報を消化する直前の前記保留情報に係る変動表示中に前記特定報音パターンの全部を報音させるという構成を採用することも考えられる。

そして、そのような構成を採用することにより、特別な保留情報が発生した際、当該特別な保留情報に係る図柄の変動表示までの間に、遊技者が特定時間中に入力手段を操作するといった態様で積極的に介入することにより、報音手段から徐々に長い時間にわたり特定報音パターンが報音されていくといった斬新な演出を提供することができ、ただ単に図柄表示部の表示内容を見ているしかない従来のパチンコ機と比較すると、遊技性の高いパチンコ機とすることができる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明によれば、特別な保留情報が発生した際、当該特別な保留情報に係る図柄の変動表示までの間に、遊技者が特定時間中に入力手段を操作するといった態様で積極的に介入することにより、報音手段から徐々に長い時間にわたり特定報音パターンが報音されていくといった斬新な演出を提供することができ、ただ単に図柄表示部の表示内容を見ているしかない従来のパチンコ機と比較すると、遊技性の高いパチンコ機とすることができる。